

ポケットジャーナル



毎日工業技術賞に ずらり神戸の企業

毎日工業技術賞選考委員
会（毎日新聞社主催）は、
12月6日、39年度の毎日工
業技術賞を決定。技術賞に
は造船作業の合理化のため
独創的な技術開発をした富
士写真フイルムKK（小林
節太郎社長）甲南カメラ研
究所（西村中子所長故西村
雅賢氏夫人）三菱重工KK
（荒木晃船舶事業部長代
理）の「電子写真製書法」と、
建設・土木業界に大いに貢
献している尼崎製鉄KK
（曾我野秀雄社長・大黒竹
司常務取締役・遠藤鉄夫技
術開発研究部長）の二件が
受賞した。また奨励賞には
工業の発展に寄与し、世界
の最高水準を誇る神戸製鋼
所（外島健吉社長・安並三
男顧問・大松治郎京大教授）
の「超高压力（一〇万気圧）
の発生」が決定した。特別
賞に「東海道新幹線の完
成」が高く評価され受賞。
工業国日本の面目躍如とい
う研究と業績である。

受賞者、会社はことに神戸
になじみ深く、エンジンア
神戸っ子の活躍が多くみら
れることは非常に喜ばしい
三菱重工「ホーバーク
ラフト」の製造販売に
着手

三菱重工神戸造船所は英
国のウェストランド社と技
術提携、今春から「空飛ぶ
カーペット」と呼ばれるホ
ーバークラフトの製造販売
に着手することになった。



船体を海面に浮き上らせた「空飛ぶカーペット」

ホーバークラフトは船底か
ら勢いよく空気を吹き出し
その力で船体を海面に浮き
上らせて、飛行機と同じよ
うなプロペラの力で前進。

三菱ではウ社から二月末
までにホーバークラフトS
RIN5を輸入、各種の試
験を行ない、六月ごろ九州
商船に引き渡す。同船は熊
本―島原間の乗客輸送に当
る予定。

SRIN5は長さ十二メ
幅七、重さ七、最大速
力七十ノット（時速百三十）
で、海上輸送機関としては
格段のスピードを持ってい
る。近い将来、瀬戸内海の
観光船としてその英姿を見
せることになるが、実用
船として就航できることに
なれば観光業界、海運界に
も革命的な影響を与えるも
のとみられている。

元祖ノ神戸のガイドブ
ック「福原ひんかがみ」

去る11月
20日・27日
神戸銀行須
磨支店で
「須磨の文
化財史蹟の
写真展」が
開かれた。

「2千年前
の須磨出土
石器」・「7
50年前の
慈悲大師の
像」・「清盛
奉納の幡」・
「敦盛熊谷組打
ちの額」・「須磨寺日記」など
須磨にゆかりあるものばかり
りなので、この目で見える歴
史展は須磨っ子の人気をさ
らせた。

なかでも須磨寺で開帳の
ときに記された「福原ひん



★はいからコーナー



★
ランチタイム
今月は紳士のお好みにぴった
りという喫煙セットをご紹介しま
す。ボニーの毛とせともので作ら
れたフランス製のパイプ（四五〇
〇円）と、パイプ立て（三三〇〇
円）・灰皿（六五〇〇円）です。
いかにもフランスらしいムードを
もつセット。案外ボニーの毛の感
触が、ことにお好きなご婦人も多
いとか。（元町二丁目サノヘ）



京町筋婦人服の店装苑を西入る
右側3軒目・京町小路1に手打
そば、手打うどんで創業40年近い
「鴨門庵」がある。ランチタイム
には附近のサラリーマンでにぎわ
う。この店ご自慢のそば、うどん
各種の他、丼物もいろいろ出ま
る。一番人気のあるのは山かきそ
ば150円（写真）とあぶ玉丼1
00円。民芸調の素朴な雰囲気
が親しみやすい店である。午前11時
30分より午後10時30分まで営業。

かがみ」は、約300年前（延保8年）の神戸案内書であり、県ガイドブックとしては最古のものである。

乙女塚、武庫山、甲山、花熊村、村雨堂、雪見御所、摩耶山、敏馬浦など名所案内が、俳句とさし絵入りで記されているもので「風流神戸」の情緒がたっぷり味わえる楽しいもの。300年前のエキゾチック化しない純日本神戸の姿がうかがえる。

創業50周年を迎えて「ユーハイム物語」を刊行
洋菓子ファンにとっては

なじみ深いユーハイムが昨秋で創業50周年目を迎えた。その記念に一冊の本が出版された。「ユーハイム物語」と題したこの社史は、たび重なる災害のために資料も少く、記録としてほとんどないのを、ただ一人

花時計



新年に思う

いよいよ昭和40年代を迎えることになった。新しい年を迎えるということは、やはり何かしら心の暖まるものである。先日、某氏が「日本人は初日の出とかなんとかいって、めでたがっていい



写真は「ユーハイム物語」の本

の生き証人であるエリゼ・ユーハイム夫人の記憶をたどって、また多くの人々の協力によって生まれたものである。

50年という長い年月を、ただひたすらお菓子づくりで励んだユーハイム夫妻の姿、全従業員の苦心や努力が移り変わる歴史を背景に見事に浮き彫りにされているユーハイム氏亡きあとをついで、現在に到るまでガ

るが、太陽が東から昇り西に沈むのは天の法則であって元日の日の出だからといって、少しも特別のことはない」と言っていた。なるほどと思っただけ、これはあくまで理屈である理屈だけで人間生活の妙味を打ち消してしまふわけにはいきまい。初日の出を拝したり除夜の鐘に耳をかたむけたりする人間の生活は、それなりに人間の智慧の表われだともいえるであろうわれわれの生活には、やはり区切りというもの

かつて来られたエリゼ・ユーハイム夫人は当年七十一歳である。しかしたいへん健康で若々しく、その人柄はあたかく人間的的魅力にあふれている。

大阪新歌舞伎座で開いた尾上菊見リサイタル

神戸になじみ深い尾上菊之丞師（邦舞家）の死を惜しむ声も多い昨今、門下生で神戸の尾上菊見さんが、



写真左 尾上菊見・右 長谷川一夫

師を偲びつつ11月29日大阪新歌舞伎座で「尾上菊見リサイタル」を開いた。新作「浜から来た女」は

が必要である。一日とか一週間とか一か月、一年とかの生活の区切りがなくは、人間生活は必ず平板なものになってしまいうにちがいない。一日の終りに、一日の始まりにそうして、一年の始まりの時に、気持ちを新しく引きしめることで、われわれは前進する力を与えられているのではなからうか。誰にとっても、前途は多難であろうが、それをのりこえてゆくだけの英気を年の初めに養いたいものである。(M)

林佛三作、杵屋六左衛門作曲、藤間勘十郎振付の民話から取材した意欲作。市村竹之丞の好配役を得て、素朴な感情あふれるまぐりの精を演じた。最終演目に長谷川一夫の与右衛門を相手に、「かさね」を踊った。張りのある、スケールの大きい舞台はこの人独自のもの。今後とも神戸の邦舞家としての活躍が期待されている。

神戸百貨会だより

☆ センター街の中川衣業店では1月10日、午前10時から4時まで、オリエンタルホテルの大ホールとバラの間で、新春花嫁衣裳展示会を開きます。佳き日を間近にひかえたお嬢様に限らず、女性にとっては心おきくなる花嫁衣裳。この機会には是非ご覧下さい。

☆ 大丸前のつるや衣業店でも、1月31日、午前11時から5時まで、オリエンタルホテル新館二階ホールで、新春花嫁衣裳展示会を開きます。豪華な花嫁衣裳を見ていると、心がなごんでくることでしょう。

☆ 元町三丁目洋菓子店ヒロタはこのたび、お店の丁度裏に、5階建の「ヒロタビル」を新築しました。淡いクリーム色とチョコレート色でぬりわけられた壁は、まるでカステラをきったよう。洋菓子のヒロタにふさわしいビルです。

☆ トア・ロードにあるコスチュームアクセサリートの店芸夢が、このたび店内を造業、改装いたしました。広くなった店内には、若い女性の夢を満足させてくれる数々のアクセサリが揃いました。店内が広くすくたので前より一層お買物がやすくなりました。一度お立ち寄り下さい。

☆ 大丸前のみよしやでは、2月13日午前9時～6時まで、恒例の決算大売出しをニューポートホテル4階で開催します。着物から帯まで呉服に関する一切の品物を取揃えています。年に一度のこの機会を御利用下さい。



絹屋化粧品店 西店・三宮柳筋 ☎5 778
東店・甲南本通 ☎0250

A HAPPY NEW YEAR



美しい包装の店

ハンカチ・ランジェリー・セーター・ブラウス

SUGILYA

三宮3 (電停前) TEL ☎3 4 3 6



創作ハンドバッグ
工芸品 ORIGINAL

神戸 ■ 元町

ACCESSORIES

イクシマヤ

TEL. (33) 2415・2416



新 古 美 術

播 新

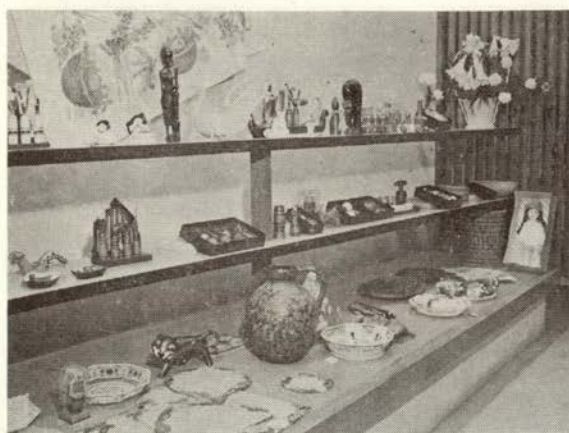
神戸元町3丁目・☎2516



毛皮の店
ウエタ
元町2丁目 ㊟0686

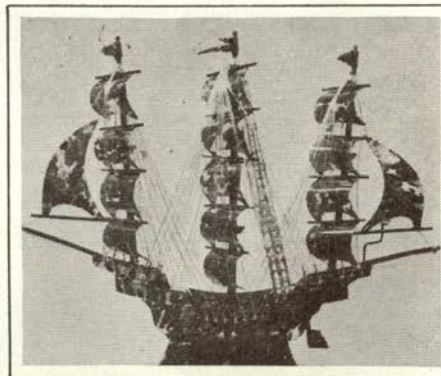


コスチュームアクセサリーの店 神戸店 / トアロード ㊟8643 2293
芸 げい 夢 大阪店 / 心斎橋ロビー (211)5153 1044
心斎橋名店街(小大丸ビル) 211 8503



趣味の店
元町通4

古 潭 KOTAN



センスあふれる

ベッ甲専門店

太田 鼈 甲 店
元町1丁目 TEL ㊟6195



あけまして
おめでとう
ございます

マキシン美容室神戸店

Maxine Beauty Shop

神戸・三宮神社前三上ビル3階 電 ③ 4 9 1 7
西寺尾店 (文化センター内)・横浜元町店 ④ 0312
経井沢店 2771・博多大丸美容室・香港大丸美容室



高級紳士服専門店

神戸テラー

生田区北長狭通2(省線高架通50) ③ 2 8 1 7



神戸名物

瓦 せ ん べ い

歌風煎餅

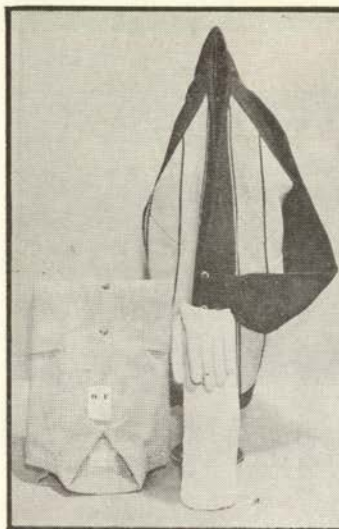
ク リ ー ム ハ ッ ピ ー

ク レ ー ム パ ピ ロ ン

創業明治6年

龜井堂總本店

本店 神戸元町通6丁目浜側 ③ 0006 ④ 0151
売店 神戸/三越、そごう百貨店 大阪/阪神甘
辛のれん街、近鉄百貨店、松坂屋百貨店 東京/
小田急百貨店、小田急のれん街、新宿ステーション
ンビル有名物産内 九州/小倉東映、博多民衆駅



千
秘
座

神戸元町4丁目
TEL ③46959

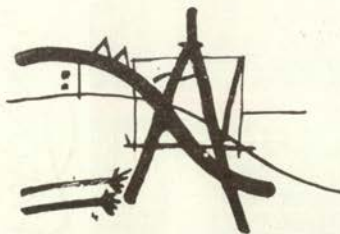


男子洋品の店

コ
ウ
ベ
ヤ

元町通2
TEL
③2589

額縁絵画・洋画材料
室内工芸品



末 積 製 額

三宮・大丸北
トア・ロード
③1309・6234

ハイセンスの
紳士服で
最高の
おしゃれをノ

三
恵
洋
服
店

元町通4丁目
TEL ③47290





ご贈答に風味豊かなカステラ

長崎堂本店

本店・大橋☎0553 元町店☎4130 神戸新聞秀品店阪急

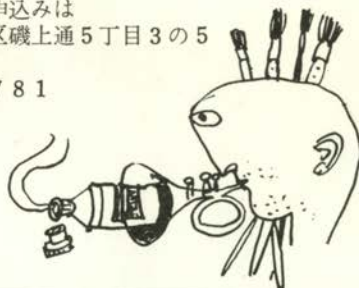
美術で憩いを

GALLERY DAIWA

画廊 **ダイワ**

A. M. 10:00 ~ P. M. 6:00

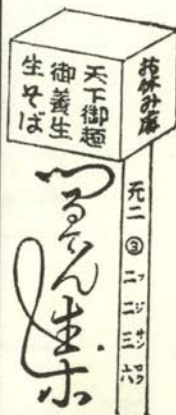
ご使用のお申込みは
神戸市葺合区磯上通5丁目3の5
大和ビル
TEL ☎ 8781



賀 正

清酒

大黒正宗





おすし
てんぷら

榮 彌

三宮町二・朝日会館前
TEL ③③ 五七七二
(第一第三日曜お休み)

やっぱりうまい
むさしのとんかつ



三宮
ムサシ

でんわ ③③ 二七七二
三一〇八

オランダ風ビフテキの店

元町グリル

元町2丁目元映山側入る
TEL ③③ 6451



洋酒の店

キャンテイ

Chianti

榊 晴 夫

TEL (39) 3060

213KITANAGASA-DORI IKUTA-KU KOBE

神戸夫人

武田 繁太郎
え・青木 一夫

「わからんな。どうしてああいふカップルができたのか。さっぱりわからん」

ふた月ほどまえにお隣りの離れに引っ越してきた安川夫妻のことが話題にでると、高木氏は、とたんにロダンの「考える人」みたいなポーズになって、ロダンのごとくつぶやくのだった。

むりもない。安川氏は、リッチちゃんという一才半になるムスメのパパだが、まだ二十九才。高木氏の言葉をかきとると「池部良そっくり」の二枚目型美男子である。目下は私立Q高校のしがない英語教師をしていても、学歴は関西の名門P大の英文科の出身だった。

そんな安川氏にひきかえ、安川夫人のほうは、夫より五つも年上の三十四才、それに、ずんぐりむっくりの小ぶとりで、お世辞にも美人だとは申せない。

いや、そんな外見よりも、安川氏がレッキとした「初婚」であるにもかかわらず、安川夫人は「再婚」で、しかも、ことし八つになるムスメを先方に残してきている。どうみたって、こんな不釣り合いな夫婦ってないと言えたらう。

「だって縁は奇なもの異なものよ。そこが夫婦のおもしろいところじゃない？」

と、高木夫人は、いちおう安川夫人の弁護側にまわって、夫の「わからん」に応酬してみせた。両夫人はN短大時代からの旧友だったからである。

しかし、そう言う高木夫人だって、なんとなくわかっているようで、そのじつ、考えてみると、「わからん」ことだらけだった。

さいしょ安川夫人が、お隣りの離れへ引っ越したいか

ら世話してほしい、と言いだしたときも、高木夫人はてっきり、住居費を節約するためだろう、と思いいこんでいた。

お隣りの離れは、六帖に三帖の板の間と、流し台、便所がついただけの、あんまり見栄えのせぬ、古ぼけた構えだったが、なによりの取り柄は、敷金一万円に、家賃が八千円という格安だった。

それまで安川夫妻は、六甲の高台にある、家賃が二万三千円もするシャレたアパートに住んでいたのだ。安川氏のサラリーは、夫人の告白によると、やっと三万円也である。

「まあノ三万円のお給料で、二万三千円のお家賃？それで、いったい……？」

高木夫人は、一瞬、あいた口がふさがぬほど愕かされたが、むろん、差し引き七千円也では、親子三人たべていける道理がない。

そこで、安川先生は、おきまりの家庭教師の口を三つも探してきて、日曜を除く週六日、アルバイト稼ぎに大わらわのテイタラクであった。

ところが、である。安川夫人の引っ越しの目的は、案に相違して、意外なところにあったのだ。

「じつはね、クルマがほしくなったのよ」

「ク、クルマ？ あ、クルマのこと？」

高木夫人は、ききちがえたのかと、キテレツな愚問を発したのだが、安川夫人は、けろりとした顔でこたえた。

「そうよ。だって、お宅にもコロナの新車があるじゃないの。あれみていて、あたしも、きゅうにほしくなったのよ」
「なるほどね。だけど、そのクルマと引っ越しと、いっ

たい、どんな……？」

「それなのよ。六甲のアパートは敷金が十五万円なのよ。こっちへ引越してくれば、敷金が十四万円と、月々のお家賃が一万五千円浮くじゃない？だから、十四万円を頭金にして、一万円の月賦にすれば、手ごろな中古車が買えるわ。そのうえ、毎月五千円残るでしょう。ちやうどガソリン代よ」

安川夫人の計算は、まことに単純明白な算術計算だった。そして、その計算どおり、やがて、六甲のアパートの敷金が、六三年型アイボリーのパブリカにバケると引越しの日、待望のクルマを『ペーパー・ドライブ』だった安川氏に運転させ、リッチちゃんを抱いて、サッソウとお隣りの離れへ乗りこんできたのだった。

じっさい、わからぬものである。安川夫妻がお隣りへ引越してきてから、高木、安川両夫人の短大時代の友情は、にわかには復活のキザシをみせ、高木夫人も、毎日足繁くお隣りの離れを訪問するようになった。

だが、安川夫人のダラシのないことといったら／あんまりだらしのいいほうでもない高木夫人でさえ、アキレ



Kaz. Otsuki -

るよりも感心させられてしまう始末だった。

引越し荷物、トラックから運びこまれた姿のまま丸一週間、ビタリと静止したままである。その荷物の狭い谷間に、デンとふとったお尻をすえ、安川夫人は、リッチちゃんを相手に一日中ぼんやりとすごしていた。

みるにみかねた高木夫人が、

「お荷物の整理、手伝ってあげるわ」

と誘いかけてみても、安川夫人は、すましてこたえたものだ。

「いいのよ。こんどの日曜日に、彼がやるって言ってるのよ」

彼、こと安川氏は、連日家庭教師のアルバイトにとびまわっていて、荷物の整理にまで手をまわすヒマがなかったらしい。

日当りのいい緑先きには、リッチちゃんのおシメの山とならんで、白菜の束がしおれなかったまま放りだされてあった。そろそろ白菜のオツケモノのおいしくなる季節だった。

「お宅にはオツケモノのタルがないの？」

そのせいかと、高木夫人はたずねてみたが、

「うん、タルはあるのよ。でも、彼、いそがしいでしょう。ヤイヤイ言ってるんだけど、ダメなのよ。彼、オツケモノつけるの、とってもうまいのよ。つかったら、お宅にもたべていただくわね」

と、やっぱり、すましたものである。

安川夫人は、お昼を食べたタメシがない。ヤセたいので、減食しているのよ、と本人は言っているが、高木夫人のみるところ、どうやら、食事を作るのが面倒臭いらしい。その証拠に、高木夫人がときどき、サンドイッチやラーメンを作って、安川夫人を中食に招待すると、イソイソとやってくるのである。

じっさい、わからなかった。短大時代の安川夫人は、けっしてこんなにまでダラシのない人ではなかったはずである。現在の彼女は、まるで別人のような変わり方であ

る。いったい、なにが彼女をこんな女にしたのか？

「ああ／＼わからないわ」

いつのまにか旦那さんの口癖に感染したみたいのに、高木夫人は長歎息したが、こんどは高木氏のほうが、断乎とした口調で言った。

「いや／＼ わかるもわからんもない。だいたい、亭主があんまりダラシなさすぎるんだ。ああまで女房をのさばらせておいては、われわれ亭主族にも、じつに好ましからぬ影響を及ぼす。ガイタンにたえんぞ！」

しかし、そんな安川夫人でも、たったひとつ、ハッスルすることがあった。ドライブである。車を持った当座は、だれでもやたらに乗りまわしてみたくなるものだが、安川夫人のばあいは、なにしろ引越しをしてまです手にいれたクルマだった。

旦那さんが部屋の整理や白業のツケコミもすませて、やっとひと息つくと、さっそく、安川夫人は高木家へやってきた。

「こんどの日曜日、ドライブしましうよ」

運よく、高木氏も「クルマ気持ちがいい」だった。ドライブと言われると、目がない。たちまち双方の趣味と意見は一致した。

それからというものの、日曜日がやってくると、よほどの支障がないかぎり、両家は家族うちつれて、六甲だの宝塚だの、フェリーボートで淡路だのと、近郊のドライブ・コースをあらしまわっていた。

むろん、いつもほとんど、ドライブ・コースを選定し決定するのは、安川夫人だった。夫人は、こういうリクリエーション、つまり、遊びごとになると、が然、積極的になり、能動的になった。寒さも疲れもいとわない。

このお正月も、泊りがけで琵琶湖へいこうと提案したのは、言うまでもなく、安川夫人だった。お正月なんて家においてもツマンナイから、というのが、提案の主旨だったが、本心はどうやら、ゴテゴテとお正月料理を作るのが面倒臭かったらしく、その意味では、期せずして高

木夫人の全面的な支持もうけることができた。

元旦は寝正月ですごし、二日早朝、高木、安川両家族は、まだ朝モヤのけふる神戸市内を通りぬけ、西の宮から名神高速道路にはいった。コロナ、パブリカ両車ともたちまち一〇〇キロにスピードをあげていった。

ベテラン・ドライヴァの高木氏は、バック・ミラーに写る後続のパブリカをながめながら、ふと思いついたように夫人にいった。

「あのカッブル、どうもわからんことだらけだが、旦那さんのほうに、奥さんにたいしてなにか負い目みたいなものがあるのじゃないのか。どうも、そうと思えんな」

「でも、負い目って言えば、むしろ奥さんのほうじゃない？ 年上だし、再婚だし——」

「いや。問題は、その再婚だよ。むろん、恋愛結婚なんだろうが、奥さんのほうは、どうしてまえの旦那さんと別れたのかね？」

「どうやら、旦那さんが安川さんの親友と浮気したらしいのよ。建築屋さんだったんだけど、お仕事のほううまくゆかなくて、ゴタゴタ家庭争議の真最中だったらしいの。ちょうどそのころ、彼と知りあったのよ」

「なるほど、それで、奥さんのボルテージが急上昇したってわけだな」

「ええ。でも、さいしよに積極的に愛情を示したのは彼のほうだと言ってたわ。あのころは、安川さんももっとほっそりして、いまよりはきれいだったし——」

「なるほどね——」高木氏は、そこで、なんとなく意味ありげなうなづき方をした。

「つまり、そうなると、安川君は、子供まである人妻に懸想し、そのあげく、強引に夫と子供から彼女を奪いとってしまった、という言い方もできるわけだな。なるほどね——」

「じゃ、あなたがおっしゃった負い目というの、その負い目ってわけ？」

＊神戸の催物ごあんない＊

▷四大ドラマ新春競演

1月8日 PM6:30 主催／神戸新聞会館
入場料 S ¥1800A ¥1300B ¥1000C ¥600
出演者＝ルイ・ベルソン、チャーリー・パー
シップ、パディ・リッチ、フィーリー・J・
ジョーンズ 於国際会館

▷雪村いづみリサイタル

1月30日、2月1日PM6:30 2日PM
7:00 3日PM6:30 主催／労音 会費
¥480(追加金含む) 第1部＝ウエストライ
ナーをききまSHOW 第2部＝なんでも注文
しまSHOW(リクエスト) 第3部＝ブロード
ウェイに行きまSHOW 於国際会館



「人質」で熱演する轟夕起子

▷劇団民芸公演「人質」

1月12日～14日 PM6:15 主催／労演
会費¥400 入会金¥100 演出＝菅原 卓
出演＝轟夕起子、佐野浅夫、大森義夫ほか
於国際会館

▷パット・ブーン第二回公演



パット・ブーン

▷玉沢良雄展

1月5日～16日 AM10:00～PM5:00
入場無料 於ナショナルギャラリー

1月20日 PM7:00
主催／神戸新聞会館
入場料 S ¥2500A ¥
2000B ¥1500C ¥1300
D ¥1000E ¥700 伴奏
＝野村良と東京ユニオ
ンオーケストラ

「たぶんね。安川君は純情で生一本のところがあつたからな。おそらく安川君は、人妻を盗ったという『罪の意識』から、娘まで捨てて、自分と結婚してくれた妻に、たえずあいすまんと、自責の念にかられているんじゃないのか？」

「まあ、オーバーな言い方ね」

「いや。女とちがつて、男には、そういうバカみたいに純情なところがあるんだよ」

「じゃ、安川さんは、そういう夫の純情をいいことにして、あんなに旦那さんをコキ使い、自分は横着をかまえて、いるって言うの？」

「いやいや。そういう言い方は、おだやかじゃありません。ありや、おそらく旦那に甘えとるんでしょ」

「でもね、いつかシミジミと言ってたわ。彼は人がいいばかりで、うだつのあがらない英語教師だし、それに、家庭教師だって、若いうちはいいけど、いつまでもやっているわけにもゆかないし、将来を考えると、ユーウツになってしまふって。彼女が学生時代とは人が変わったみたいにな、いま、無気力になって、いる気持ちも、わかるような気がするわ」

「なるほどね。彼女にしたら、親友に夫を盗られた、悲しい女だったってわけだね。いまの彼女には、こうし

てクルマでもぶつとばすことだけが、生活の張りかもしれんな」

夫妻がおしゃべりをして、いるうちに、クルマは一気に名神道路をぬけ、大津のインターチェンジから比叡山のドライブ・ウェイをめざした。そして、延暦寺の駐車場についたのはお昼ごろだった。ちょっと延暦寺にお詣りである。

さすがに、山上の寒風はきびしかった。参道は長い。幼いリッちゃんを歩かせるのは、かわいそうである。

「あなた、おんぶして」

「うん。さ、リッちゃん、おいで」

安川氏はこっくりとうなづくと、背広のうえからリッちゃんを背負い、赤いねんねを羽織った。

「さあ、いきましょー！」

安川夫人の命令一下、安川氏は、大ぜいの参詣客のなかを、トボトボと夫人のあとに従っていった。

(ああ！ ねんね姿の、池部良、型二枚目。なんたる滑稽で、うら悲しい姿であることか！ それにしても、男も、悲しい……)

比叡おろしの烈風に叩かれ、高木氏は、思わず水バナをすすりあげながら、そっと胸のうちでつぶやくのだった。

(この頃おわり)

愛読者 サロ



に生まれ、神戸の風土、神戸の言い
知れぬあたかきの中に育まれて30
数年、現在は東京に住む身です。
江戸っ子、とか、下町っ子、とか
いう言葉は始終見聞きしますが、神
戸っ子、という字句は今日ではじめて
目にしました。晴涼なる秋の青空に
うかぶ富士の姿、マンモス都市東京
に出現した国立競技場の偉容、モノ
レール、小生の家の傍にある米軍立
川基地の偉大さと、勿論それらは決
して神戸では見られない異物なれ
ども、誠に当地の風土にはなじみ得ぬ
ものがあります。横浜、横須賀、伊
豆半島などにも絶対劣らぬ、小生の
故郷神戸は、何人にも自慢し得るも
のです。貴誌を見て唯々なつかしさ
の余り書信したためた次第です。故
郷神戸を遠く離れて住む私に貴誌の
存在は小生に言い知れぬ懐かしさと喜
びを与えてくれます。今月より毎号
購読いたしますつもりです。
(東京都立川市富士見町2丁目9の
9高橋謙)

★ 拝啓 11月23日の朝日新聞、李
節風に取り上げられている「神戸っ
子」11月号をお送りください。私は
いささか大衆演劇に興味をもってい
ます。「関係の劇団」は梅沢昇で戦
前神戸で(多聞座)開演、その後浅
草へ進出と足摺りをつけた人で、九
州は炭鉱宮田の出身ですが、今は東
映に属していて、病の床にあると聞
いております。また村上元三氏、穂
積寛氏も劇団の文芸部に在籍してい
たことがありました。では「神戸っ
子」の届くのを楽しみにしています
(門司市大里不老町5丁目、門司
鉄道病院東棟 吉原武夫)

★ 前略 本日11月23日付朝日新聞
夕刊・季節風・欄にて貴誌「神戸っ
子」の紹介記事拝見しました。神戸

発行にいろいろと お世話いただいた方々

安木比奈 重正 岡田木 野 豊 信長 浅野 有 砂 石 榎 上 牛 岡 岡 岡 小 小
曾 崎 部 崎 尾 田 並 野 野 岡 田 木 奈 木 部 一 真 伊 真 吉 将 正 成 豊 信 長 重 正
夫 造 忠 子 一 朗 夫 一 明 彦 仁 道 平 見 隆 雄 夫

田 田 滝 竹 砂 白 坂 阪 古 後 上 小 小 木 嘉 川 金 大
中 村 宮 川 中 田 川 口 本 林 藤 林 林 磯 下 納 西 井 淵
寛 孝 虎 勝 重 干 喜 末 英 芳 良 正 元 ツ ト ム
次 介 彦 二 郁 民 渥 雄 勝 楽 二 一 夫 平 繁 治 英 彦 ム

山 若 百 宮 宮 松 福 深 畑 原 野 西 中 直 永 玉 田
戸 青 口 杉 崎 地 崎 井 富 水 口 沢 山 西 木 井 井 中
年 会 泰 辰 裏 辰 高 芳 惣 恵 忠 幸 弥 太 達 健 一
議 所 弘 慧 雄 二 雄 男 美 吉 郎 郎 郎 郎 勝 郎 七 操 郎



後編 記集



★ 神戸っ子の皆様の暖かいお力添
えて月刊神戸っ子も5年目の春を迎
えました。新年も頑張ったいい記事
で、神戸っ子の心の手帖にしたいと
編集員一同誓いを新たにしています
★ 新春の神戸っ子放談は川崎製鉄
西山弥太郎社長が「私も神戸っ子の
仲間に入れて貰いましよう」と鉄一
筋に生かされた50年の想い出やエビ
ソッドをお話いただきました。
★ 神戸っ子よすべからく西を向け、
と、これからの神戸の歩みについ
ての西山社長の特論。
★ 佛壇の泰山山口雪子氏の原稿を
いただいたて吃驚り、なかなかの神戸
通で、ユニクな神戸の店をいろいろ
紹介されているので、編集室もい
ささか狼狽気味でした。(小泉康夫)
★ 座談会「これからの神戸」では
神戸の風土、気質などについての現
情分析、今後の神戸の課題などに付

神戸っ子 ごあんない



★ 月刊神戸っ子を毎月お読みにな
りたい皆さま、また神戸を離れてい
るお友達に、神戸の香りをおとどけ
になりました方は、編集室あてにお申
込みになれば、さっそくお送りいた
します。

6ヶ月分 六五〇円
1年分 一三〇〇円(送料共)
★ 月刊神戸っ子に紹介されてい
る、神戸の銘店には、お客さまへの
サービスとして月刊神戸っ子がおか
れています。

★ 月刊神戸っ子をお買い求めの時
には左の本屋さんでどうぞ。
大丸 書部部 神戸大丸五階
漢口堂三宮店 京町筋 街角
流泉書房 センター 角

いて、豊富な意見が出されました。
この問題の提起が、どのように生か
されてゆくか、神戸の今後を見守り
たいものです。
★ 編集室の窓からKR&AGのグ
ラランドで神戸高校対兵庫高校の定期
ラグビー戦を観戦中、締切日に間に
あうようにと朝日新聞の林田重五郎
氏が気軽なる原稿を届けにくださ
りました。貴重な留宿時代の写真も
添えられています。
★ 新しい企画「モディ・オブ・コ
リ」を福常芳美先生をはじめとい
ただきます。なお「ヘリススタイル
の頁も連載いたします。神戸で誕生
するユニクなおし、れをお楽しみ
ください。
★ KOBEOフリスレディの取材
で三皇堂を訪ねました。外の風とは
うらはらに、女性の多いあたにか
い職場のふん囲気によれ、心のなごん
だ一日でした。(金井洋子)
★ 暮しのバラエティでお訪ねした
ミセス・エスター・女性・ニューニ
ンさんから神戸と女性「洋服はじめ
物語」を聞き、今ではあたりまえの
洋服姿が昭和の初め頃には、珍らも
いやらなく、愉快なお話を伺いま
した。(奥村智恵子)

★ 月刊神戸っ子に広告を掲載さ
る、お店を、又商品をご紹介する
たい方は、月刊神戸っ子編集室へお
申込みください。
★ 神戸百貨店のお事務局も月刊神戸
っ子編集室内にあります。

神戸っ子 NO.46
発行/昭和40年1月15日
編集・発行/小泉康夫
発行所・月刊神戸っ子 編集室
神戸市葺合区磯上通5丁目
3の5 大和ビル4階
TEL 28781 領価90円

風にのって春の
足音がきこえます
ご婚礼のお席に
およばれに美しく
はきよいお足もとで
お出かけください



趣味の履物

まろや

神戸三宮センター街 電話 ③ 4 4 7 8

呉井陳磯

みよーや

電話神戸 ③ 三三八八〜九番

大阪店 阪神百貨店三階

電話大阪 ⑤ 五五四八番

姫路店 やまとやしき百貨店三階

電話姫路 ③ 一二二一番

衣装部 三宮町三丁目柳筋

電話 ③ 五一六五番

神戸12カ月

六甲山上の

迎春(1月)

岡部伊都子

冬山が好きである。

けれど、きびしい登山の訓練をしたことがないだから、ほんとうの冬山は知らない。遭難者はいたましいけれど、よく訓練や準備をした人びとがつねに困難な冬山にのぼろうとするのは、美しい行為だと思う。ほんとうに自己を直視し、自己の限界を思い知るきびしい行動だからだ。山がそこにあるから、のぼるといった、単純な感じのものではない。

そうしたきびしい自分との闘いなしに、らくらくケープルであがってのことだから、何にもならないようだが、やはり、山上の冬はすばらしい。六甲山はすこしひらけすぎて、夏のさわがしさがやり切れない。

大晦日からのぼって、ホテルの夜を読書と音楽にすごし、ほのほの明るむ窓に顔をくつつけてあたりを眺める。対岸の山、大阪湾、そして遠く淡路の島影……。夢のように浮びあがって、雲や雪や、霧にけむっては晴れ、晴れては波のキラめきが目を射るといった風景に、新年の太陽を迎える自然の儀式が感じられる。もちろん、自然が儀式をするはずがない。ただ、人間の心の在りようが、自然を壮麗にみせるのだ。

ひとときも、じつとしていない太陽は、ぐんぐんあたりを明るくひらいてゆく。闇に沈んで全然見えなかったものが、見えてくる感動は毎朝のことながら、それが、新春の太陽だということ、意味が深いのだ。照らしだされるものみな、互いに新しい年の太陽の光りを反映させ合いながら、いい仕事をしたいと思う。



謹賀新年



Hino

高性能の日野

日野
レンジャー

兵庫日野ディーゼル株式会社 神戸日野モーター株式会社

TEL 04 7651 (大代表)

日野
コンテッサ1300

TEL 04 5771 (代表)

***宝飾品 Jewel・Pearls**

- ①宝飾 御木本真珠店
Mikimoto Pearls
②宝飾 田崎真珠店
Tasaki Pearls
③宝飾 北村真珠店
Kitamura Pearls
④宝飾 タジマ
Tajima Jewel
⑤時計と宝石 美田時計店
Mita Watch Shop
⑥宝飾 神戸戸宝石
Kobe Jewel

***紳士洋服・洋品 Tailor & Men's Shop**

- ⑦紳士服 柴田音吉洋服店
Tailor Shibata
⑧ネクタイ 元町バザール
Motomachi Bazaar
⑨紳士服 三恵洋服店
Tailor Mituei
⑩男子洋品 神戸戸
Kobe-ya Men's Shop
⑪男子洋品 フナキヤ
Funakiya
⑫紳士服 十字屋洋服店
Tailor Jujiya
⑬洋品雑貨 サノヘ
Sanohe
⑭ワイシャツ 神戸シヤツ
Kobe Shirt
⑮紳士服 洋服の粹 渡辺
Watanabe
⑯衣生活品 ニッケショールーム
Nikke Showroom
⑰紳士服 神戸テラー
Kobe Tailor
⑱男の服地 マックス
Mac Men's Shop
⑲紳士服 シマキ洋服店
Tailor Shimaki
⑳紳士シャツ 大和屋のシャツ
Yamatoya Shirt
㉑洋品雑貨 リリアン
Lilian Shop

***婦人洋装・洋品 Ladie's Shop**

- ㉒帽子 マキシ
Maxim
㉓服飾雑貨 エスターニュートン
Esther Newton
㉔洋品 スギヤ
Sugiya
㉕ハンドバッグ シラサ
Shirasa
㉖洋品 オカダ
Okada
㉗洋品 マスヤ
Masuya

国際会館1階
220 0 0 6 2
International House
新聞会館秀品店
225 5 6 4 6
Kobe Shinbon
元町通二丁目
33 0 0 7 2
2-motomachi
元町通二丁目
33 0 3 6 7
2-motomachi
元町通三丁目
33 1 7 9 8
3-motomachi
トアロード
33 2 3 9 7
Tor Road

⑬輸入服地

- マルゼン
Maruzen
カネボウ
Kanebo Kobe Store
セリザワ
Serizawa
マミ
Mami
うえだ毛皮店
Ueda Fur Store
ベニー毛皮店
Bennie Furrier (Furs)
⑭毛皮
⑮毛皮
⑯毛皮

***装身具・服飾品 Accessory・Dress**

- ⑰ベッ甲 太田ベッ甲
Ota Co. (Tortoise-shell ware)
⑱ハンドバッグ イクシマヤ
Ikushimaya
⑲アクセサリー 芸夢
Geimu
⑳婦人・紳士靴 クロス靴店
Cross Shoes
㉑婦人・紳士靴 吉岡靴舗
Yoshioka Shoes

***和装 Kimono・Geta**

- ㉒呉服 ちんがら屋
Chingaraya
㉓呉服 みよしや
Miyoshiya
㉔履物 まる喜
Maruki
㉕履物 丸福履物店
Marufuku
㉖衣装 中川衣裳店
Nakagawa
㉗衣装 つるや衣裳店
Turuya

***美容 Beauty Shop**

- ㉘美容 美容室あきら
Akira Beauty Shop
㉙美容 マキシン美容室
Maxine Beauty Shop
㉚コンタクトレンズ 国際コンタクトレンズ
International Contactlens Laboratory

***美術・工芸品 Art**

- ㉛美術 元町画廊・若木屋
Motomachi Gallery
㉜画材・顔料 末積製額
Suezumi
㉝工芸 磯川工芸店
Isokawa
㉞美術陶磁器 淡洲堂
Tanshudo
㉟新古典美術 播新
Harishin

***家具・家庭・文化用品 Furniture・Family**

- ㊲家具 永田良介商店
Nagata Ryosuke Shop
㊳運動用品 ヤノスポーツ
Yano Sports
㊴家庭用品 刃物金物菊秀
Kikuhide Co., Ltd.
㊵玩具 カメヤ
Kameya Toy Store
㊶メガネ 神戸眼鏡院
The Kobe Optical Co., Ltd.
㊷カメラ コヤマカメラ
Koyama Camera Shop
㊸儀式用品 富田屋
Tomitaya
㊹カバン 大上鞆店
Oue Trunk Co.
㊺カバン 高橋鞆本店
Takahashi
㊻電器製品 元町電機
Motomachi Electric Co., Ltd.
㊼薬品 三星堂薬局
Sanseido Pharmacy

***菓子・喫茶 Cake・Tea-room**

- ㊽洋菓子 風月堂
Fugetsudo
㊾瓦煎餅 龍井堂本家
Kameido Honke
㊿菓子 雁治郎給本舗
Ganjiroame Honpo
㊽菓子・喫茶 寿本舗
Kotobuki-Honpo
㊾洋菓子 ドンク
Donq
㊿チョコレート モロゾフ
Morozoff
㊽洋菓子 ユーハイム
Juchheim's
㊾洋菓子 ヒロタ
Hirota Confectionery
㊿洋菓子 ユーハイムコンフェクト
Yuhaimu Confect
㊽和菓子 二つ茶屋
Futatsuchaya
㊾菓子 本高砂屋
Hon-Takasagoya
㊿カステラ 長崎堂本店
Nagasakido
㊽瓦煎餅 龍井堂総本店
Kameido Sohonten
㊾瓦煎餅 河南堂
Kanando
㊿チョコレート コスモポリタン
Cosmopolitan
㊽瓦煎餅 菊水総本店
Kikusui Sohonten

㊽洋菓子 アルモンド

- Almond
㊾和洋料理 Eating House
㊿ステーキ キングス・アームス
King's Arms Tavern
㊽とんかつ もん
Mon
㊾焼・日本料理 竹葉亭
Chikuyotei
㊿天婦羅 お可川
Okagawa
㊽ふぐ料理 一富士
Ichifuji
㊾寿司 本成駒家
Hon-Narikomaya
㊿とんかつ 武蔵
Musasi
㊽スペイン料理 カルメ
Carmen
㊾欧風料理 ハナワ Grill
Hanawa Grill
㊿ビヤ・ホール ニュー・トーキョー
New Tokyo
㊽イタリア料理 イタリ
Italia Ristorante
㊾軽料理 蛸の壺
Takonotsubo
㊿レストラン コラルキタ
Coral Kitano
㊽大井・寿司 栄
Higashi Sakaeya
㊿寿司 又平
Matahei
㊽神戸肉 大井肉店
Ooi Beef Shop
㊾クラブ・料亭 Night Club
㊿料亭 松乃家
Matsu no ya
㊽ナイトクラブ 北野クラブ
The Kitano Club
㊿クラブ くらぶ花くま
Club Hanakuma
㊽ホテル Hotel
㊾ホテル 神戸オリエンタルホテル
Oriental Hotel
㊿ホテル 六甲オリエンタルホテル
Hotel Rokko Oriental
㊽ホテル オリエンタルホテル 舞子ヴィラ
Oriental Maiko Villa
㊿観光旅館 有馬温泉(東有馬)古泉閣
Kosenkaku
㊽商社 Trading House
㊾ビール 朝日麦酒 K. K.
Asahi Beer
㊿電化製品 ナショナル電化センター
National Electric Center
㊽銀行 神戸銀行
Bank of Kobe

元町通二丁目
33 2 2 0 3
2-motomachi
市庁舎向い
22 3 7 4
Isobe-Dori
生田前筋
33 0 3 7 2
Ikutamae-Suji
阪急三宮
33 1 1 2 0
Sannomiya Hankyu
元町通三丁目
33 6 1 5 4
3-motomachi
横川トンネル東
33 4 5 8 0
Minatogawa
三宮本通り
33 3 2 3 6
Sannomiya hondori
センター街
33 3 7 1 1
Center-Gai
阪急西口上
33 2 2 2 8
Hankyu west Exit
元町通五丁目
34 6 9 4 2
5-motomachi
生田橋筋
33 1 4 2 2
Ikuta Yanagi Street
生田前筋
33 0 3 7 6
Ikuta street
元町通一丁目
33 1 0 3 3
1-motomachi
北野クラブ路上
23 2 2 5 1
1-Kitano-Cho
三宮町二朝日会館前
33 5 7 2 5 6 7 4
2-Sannomiya
生田神社前
33 0 9 3 5
Ikuta street
元町通六丁目
34 1 0 4 6 4 7 8 0
6-motomachi
花
04 2 7 8 5 6 7 8 8
Hanakuma
北野町
23 2 2 5 1
Kitano-Cho
在
34 5 1 2 9
Hanakuma
京町二丁目
33 8 1 1 1
25-Kyomachi
六甲山
33 0 3 3 3 4
Mt. Rokko
子
33 6 0 1 3
Maiko
神
33 0 7 3 1
Arima
相生町
34 7 3 0 1
Atoi-Cho
京町
33 8 0 1 1
Kyomachi-Suji
本店 生田区浪花町
33 8 1 0 1 代表
Naniwa-Cho



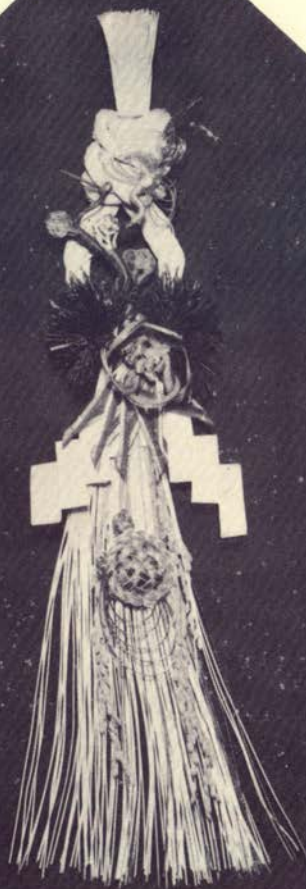
神戸百店会

Kobe High Class Shop Group

- ① 一富士
 - ② ゴラルキタ
 - ③ 北野クラブ
 - ④ 六甲オリエンタルホテル
 - ⑤ 舞子ヴィンセントホテル
 - ⑥ 有馬温泉 (東有馬) 古泉閣
- * 神戸の都会で記入するマーカーナンバー



あけまして
おめでとう
ございます



昭和四十年元旦

〇 神戸銀行

神戸つ子

発行所／神戸市舞合区磯上通五丁目三ノ五 大和ビル四階 TEL
昭和四十年一月十五日 発行 毎月一回 凸版印刷株式会社印刷 編集発行／小泉康夫（送料40円）
② 八七八一 頒価九〇円



限りなく優良品を世の中に
そして豊かな電化生活を人々に…
松下電器は
「電化による生活文化の奉仕」
をモットーに
新しい製品の開発に不断の努力を
傾注しております

写真は、わが国でもトップの生産実績を誇る 洗濯機組立工場の一部。